

渡邊 知 （わたなべ さとる）

◇プロフィール

株式会社ファイアープレイス代表取締役。

1999年、株式会社 電通国際情報サービス（ISID）入社。

人事部採用グループマネジャー、経営計画室勤務を経て、2008年より（株）リクルートへ中途入社。

大手企業の人材採用・育成支援部門で営業活動に従事した後、2011年よりじゃらんリサーチセンターエリアプロデューサー／研究員。

主として都市圏から地域への交流人口増をテーマにした社会課題に関わる。

2010年、同社 TOPGUN AWARD 受賞（TOP OF TOP 全社営業表彰）。

2014年より ISID オープンイノベーション研究所。

ビジネスプロデューサーとして、主に ICT を活用した地域コミュニティづくりに携わる。

2015年、株式会社 ファイアープレイス設立。

東京都観光まちづくりアドバイザー。静岡県地域づくりアドバイザー。

株式会社 さとゆめ社外アドバイザー。未来働き方会議議長。一般社団法人 SIDELINE 理事。



◇分野

地域ブランディングや観光マーケティングなどを得意とし、人と人、人とコトの「交流」を斬新に提案します。また、ICTを活用した地域の情報発信や関係人口拡大につながるソリューションをそれぞれの地域の状況をヒアリングしながらアドバイス。

◇個別相談会での相談事例

人が集まる「場」づくりと、「場」を活用したコミュニティづくりや、周囲の巻き込み方について様々なご相談が可能です。ご参考までに相談事例をご紹介します。

相談事例：多様な関係者と円滑な関係を築くためには？

観光振興やまちづくりにおいて、自分たちだけではなく自治体、地域住民、民間事業者など「外」の力を借りて進めていかなければならない場面も多々あるのではないのでしょうか。多様なバックグラウンドをもつ人々の意見を調整し、まとめていくためには高い調整力が必要です。上手に巻き込み、自分の味方にしていくためのポイントとはどのようなものか、実践的な事例を交えてご相談頂けます。

◇ミニセミナー

「地域に味方をつくる力、まとめる力とは」

観光振興やまちづくりには、自分たちの力だけではなく「外」の力を借りる場面も出てくるはずです。地域のプレーヤーをどのようにして「自らの意思で主体的に関わってくれる仲間」とするのか。また、どのように多様な関係者を繋ぎ、合意形成を促すのか。ミニセミナーでは、ヒントをご教示いただきます。